



授業での使い方

書いています！



## 福岡県環境教育副読本 活用編

福岡環境教育副読本を使用する教員の皆さまの参考としていただくため、教科書の単元と副読本との関連を示した**環境教育副読本活用表**を作成しました。

また、副読本を活用した**指導案**や、県内小学校へのアンケートや取材を基に、実際に小学校で使用された事例をまとめた**環境教育副読本活用事例集**を併せて作成しました。ぜひ授業等で副読本を御活用ください。



### ◆本資料の構成

- 福岡県環境教育副読本 活用表 . . . . . 1

小学校4～6年生の社会科、理科、家庭科について、県内の小学校で使用する教科用図書の単元・題材、学習指導要領と、令和8年度版環境教育副読本の内容との関連をまとめています。



例えば、

【教育出版】の「1 県の地図を広げて」は「副読本」ではP2～5で学べる旨記載

- 福岡県環境教育副読本 指導案 . . . . . 27

副読本を活用した指導案を掲載しています。



今年度、新しく指導案を追加しました！（社会科）

- 福岡県環境教育副読本 活用事例集 . . . . . 29

県内小学校への取材やアンケートをもとに、小学校4～6年生の授業等で、実際に副読本を活用した事例についてまとめています。

※令和6年度までに使用した教科書での活用事例が掲載されています



例えば、

「副読本を活用し、福岡県の地形について興味関心を持たせ、学習の動機づけをはかった」等の活用事例を掲載

- 福岡県環境教育副読本 活用事例 . . . . . 40

実際に活用いただいた事例の中で特に特徴的なものについて、授業の構成に沿った活用方法や、期待される効果等をまとめています。

# 「福岡県環境教育副読本 活用表」 もくじ

活用表の見方・・・・・・・・・・ 2

## 第4学年 社会科

教育出版・・・・・・・・・・ 3

日本文教出版・・・・・・・・・・ 5

## 第6学年 社会科

教育出版・・・・・・・・・・ 16

日本文教出版・・・・・・・・・・ 17

## 第4学年 理科

大日本図書・・・・・・・・・・ 8

東京書籍・・・・・・・・・・ 9

## 第6学年 理科

大日本図書・・・・・・・・・・ 18

東京書籍・・・・・・・・・・ 20

## 第5学年 社会科

教育出版・・・・・・・・・・ 10

日本文教出版・・・・・・・・・・ 12

## 第5学年及び第6学年 家庭科

開隆堂・・・・・・・・・・ 22

東京書籍・・・・・・・・・・ 25

## 第5学年 理科

大日本図書・・・・・・・・・・ 14

東京書籍・・・・・・・・・・ 15

## 活用表の見方

活用表では、教科書の単元（題材）と福岡県環境教育副読本で学習できる項目、学習指導要領（平成 29 年 3 月告示）との関連付けを、表形式で示しています。

表の記載内容については、以下に示しています。

① 【〇〇出版】福岡県環境教育副読本 活用表				② 第〇学年・〇〇科	
③ 教科書 (単元)	④ 環境教育副読本			⑤ 学習指導要領 (平成 29 年 3 月告示)	
	項目	ページ	学習できる内容	(1)ア	(1)イ
1…………	2…………	△-▲	……………	……………	……………
(1)…………	(2)…………		……………	……………	……………

## 記載内容

① 出版社	県内で採択されている教科書を出版している会社名を記載。
② 学年・教科	教科書に記載されている学習する学年と教科名を記載。
③ 単元(題材)	教科書に記載されている単元または題材を記載。
④ 環境教育副読本	教科書の各単元(題材)で学習する際に使用可能な環境教育副読本の項目、その項目のページ数及び内容。
⑤ 学習指導要領	教科書の各単元(題材)に該当する学習指導要領(平成 29 年 3 月告示)の内容を記載。

【教育出版】福岡県環境教育副読本 活用表

第4学年・社会科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)
	項目	ページ	関連する内容	
1 県の地図を広げて	1 すばらしい環境 (1) 豊かな福岡県の自然	1 (1) p2-5	・豊かな福岡県の自然(p2-5)	(1)ア(ア) 自分たちの県の地理的環境の概要を理解すること。また、47都道府県の名称と位置を理解すること。
2 健康なくらしとまちづくり (1) ごみはどこへ	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組 4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	2 (2) p17-24 3 (2) p31-45 4 (2) p48-49	・ごみの処理(p20,21) ・循環型社会をつくるために(p39,40) ・食品ロスを減らすために(p41) ・環境にやさしい世界をつくるために(p44) ・清掃活動(p45) ・プラスチックごみの削減(p45) ・段ボールコンポストでごみ減量(p45) ・環境にやさしい行動チェック(p48)	(2)ア(イ) 廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解すること。
(2) 水はどこから	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり 2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因 3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組 4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	1 (3) p8-11 2 (2) p17-24 (3) p25-26 3 (2) p31-45 4 (2) p48-49	・水と生物(p9) ・森林のはたらき(p11) ・水のごれ(p22) ・知っていますか？マイクロプラスチックの問題(p23) ・わたしたちにもできる環境チェック(p24) ・生きものたちの声(p25,26) ・森林のはたらきを守るために(p35) ・循環する森林(p36) ・森林を守り育てる人たち(p37) ・わたしたちにできること～木にふれてみよう(p38) ・環境にやさしい行動チェック(p48) ・ふくおかキッズエコチェックシート(p49)	(2)ア(ア) 飲料水、電気、ガスを供給する事業は、安全で安定的に供給できるよう進められていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。
(2) ぐらしと電気	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組 4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう (3) 学校や家でやってみよう	2 (1) p12-16 3 (1) p27-30 (2) p31-45 4 (2) p48-49 (3) p50-51	・地球温暖化の問題(p13) ・二酸化炭素が増える原因(p14) ・二酸化炭素排出の現状(p15) ・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる？(p28) ・再生可能エネルギー(p29,30) ・地球温暖化を防ぐために(p32) ・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33) ・環境にやさしい行動チェック(p48) ・ふくおかキッズエコチェックシート(p49) ・グリーンカーテン(p50) ・こどもエコクラブ(p51)	

【教育出版】福岡県環境教育副読本 活用表

第4学年・社会科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
(2) わたしたちのくらしと電気	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33)</li> <li>・地球温暖化への適応策(p34)</li> </ul>	(3)ア(ア)	地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解すること。
6 わたしたちの県のまちづくり (2) 自然を生かしたまちづくり (3) 国際交流がさかんなまちづくり	1 すばらしい環境 (1) 豊かな福岡県の自然 (2) 自然が育む福岡県の生きもの  2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	1 (1) p2-5 (2) p6-7  2 (2) p17-24 (3) p25-26  3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな福岡県の自然(p2-5)</li> <li>・自然が育む福岡県の生きもの(p6,7)</li> <li>・水のごち( p22)</li> <li>・知っていますか？マイクロプラスチックの問題(p23)</li> <li>・わたしたちにもできる環境チェック(p24)</li> <li>・生きものたちの声(p25,26)</li> <li>・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43)</li> <li>・環境にやさしい世界をつくるために(p44)</li> <li>・清掃活動(p45)</li> </ul>	(5)ア(ア)	県内の特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解すること。

【日本文教出版】福岡県環境教育副読本 活用表

第4学年・社会科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
1 わたしたちの県 (1) わたしたちの県のように	1 すばらしい環境 (1) 豊かな福岡県の自然 (2) 自然が育む福岡県の生きもの	1 (1) p2-5 (2) p6-7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな福岡県の自然(p2-5)</li> <li>・自然が育む福岡県の生きもの(p6,7)</li> </ul>	(1)ア(ア)	自分たちの県の地理的環境の概要を理解すること。また、47都道府県の名称と位置を理解すること。
2 健康な暮らしを守る仕事 (1) ごみのしよりと活用	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組 4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	2 (2) p17-24 3 (2) p31-45 4 (2) p48-49	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの処理(p20,21)</li> <li>・循環型社会をつくるために(p39,40)</li> <li>・食品ロスを減らすために(p41)</li> <li>・環境にやさしい世界をつくるために(p44)</li> <li>・清掃活動(p45)</li> <li>・プラスチックごみの削減(p45)</li> <li>・段ボールコンポストでゴミ減量(p45)</li> <li>・環境にやさしい行動チェック(p48)</li> </ul>	(2)ア(イ)	廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解すること。
(2) 暮らしをささえる水	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり 2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因 3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組 4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	1 (3) p8-11 2 (2) p17-24 (3) p25-26 3 (2) p31-45 4 (2) p48-49	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水と生物(p9)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> <li>・水のよごれ(p22)</li> <li>・知っていますか？マイクロプラスチックの問題(p23)</li> <li>・わたしたちにもできる環境チェック(p24)</li> <li>・生きものたちの声(p25,26)</li> <li>・森林のはたらきを守るために(p35)</li> <li>・循環する森林(p36)</li> <li>・森林を守り育てる人たち(p37)</li> <li>・わたしたちにできること～木にふれてみよう(p38)</li> <li>・環境にやさしい行動チェック(p48)</li> <li>・ふくおかキッズエコチェックシート(p49)</li> </ul>	(2)ア(ア)	飲料水、電気、ガスを供給する事業は、安全で安定的に供給できるよう進められていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。

【日本文教出版】福岡県環境教育副読本 活用表

第4学年・社会科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)
	項目	ページ	関連する内容	
2 健康な暮らしを守る仕事 (1) 下水のしよりと再利用	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり  2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	1 (3) p8-11  2 (2) p17-24 (3) p25-26  3 (2) p31-45	・水と生物(p9)  ・水のよごれ(p22) ・知っていますか？マイクロプラスチックの問題(p23) ・わたしたちにもできる環境チェック(p24) ・生きものたちの声(p25,26)  ・きれいな空気と水を守るために(p31) ・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43) ・清掃活動(p45)	(2)ア(イ)  廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解すること。
(2) わたしたちのくらしと電気	2 環境があぶない (1) 地球環境問題  3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組  4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組みよう (3) 学校や家でやってみよう	2 (1) p12-16  3 (1) p27-30 (2) p31-45  4 (2) p48-49 (3) p50-51	・地球温暖化の問題(p13) ・二酸化炭素が増える原因(p14) ・二酸化炭素排出の現状(p15)  ・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる？(p28) ・再生可能エネルギー(p29,30) ・地球温暖化を防ぐために(p32) ・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33)  ・環境にやさしい行動チェック(p48) ・ふくおかキッズエコチェックシート(p49) ・グリーンカーテン(p50) ・こどもエコクラブ(p51)	(2)ア(ア)  飲料水、電気、ガスを供給する事業は、安全で安定的に供給できるよう進められていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。
3 自然災害から人々を守る活動 (1) 自然災害から命を守る (1) 地震による災害 (1) 津波による災害 (1) 火山による災害 (1) 雪による災害	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	1 (3) p8-11  3 (2) p31-45	・森林のはたらき(p11)  ・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33) ・地球温暖化への適応策(p34)	(3)ア(ア)  地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解すること。

【日本文教出版】福岡県環境教育副読本 活用表

第4学年・社会科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
5 地いきの伝統や文化と、先人の はたらき (2) 原野に水を引く	1 すばらしい環境 (2) 自然が育む福岡県の生きもの (3) 自然とわたしたちのつながり  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	1 (2) p6-7 (3) p8-11  3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然が育む福岡県の生きもの(p6,7)</li> <li>・自然とわたしたちのつながり(p8)</li> <li>・水と生物(p9)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> <li>・きれいな空気と水を守るために(p31)</li> <li>・地球温暖のえいきょうに適応するために(p33)</li> <li>・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43)</li> </ul>	(4)ア(イ)	地域の発展に尽くした先人は、様々な苦心や努力により当時の生活の向上に貢献したことを理解すること。
6 わたしたちの住んでいる県 (2) 土地の特色を生かした地いき (3) 世界とつながる地いき	1 すばらしい環境 (1) 豊かな福岡県の自然 (2) 自然が育む福岡県の生きもの (3) 自然とわたしたちのつながり  3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組  4 環境に関わろう (1) 自然と友達になろう	1 (1) p2-5 (2) p6-7 (3) p8-11  3 (1) p27-30 (2) p31-45  4 (1) p46-47	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな福岡県の自然(p2,3)</li> <li>・自然が育む福岡県の生きもの(p6,7)</li> <li>・空気・日光・土と生物(p10)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> <li>・再生可能エネルギー(p29,30)</li> <li>・森林のはたらきを守るために(p35)</li> <li>・循環する森林(p36)</li> <li>・森林を守り育てる人たち(p37)</li> <li>・わたしたちにできること～木にふれてみよう(p38)</li> <li>・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43)</li> <li>・環境にやさしい世界をつくるために(p44)</li> <li>・段ボールコンポストでゴミ減量(p45)</li> <li>・野山に出かけよう(p46)</li> <li>・自然に親しむゲームをしてみよう(p47)</li> </ul>	(5)ア(ア)	県内の特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解すること。

【大日本図書】福岡県環境教育副読本活用表

第4学年・理科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
◎ 季節と生物 [1]～[7] (春の始まり, 春, 夏, 夏の終わり, 秋, 冬, 春のおどずれ)	1 すばらしい環境 (1) 豊かな福岡県の自然 (2) 自然が育む福岡県の生きもの	1 (1) p2-5 (2) p6-7	・豊かな福岡県の自然 (p2-5) ・自然が育む福岡県の生きもの (p6.7)	B(2)ア(ア)	動物の活動は, 暖かい季節, 寒い季節などによって違いがあること。
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために (p42,43)	B(2)ア(イ)	植物の成長は, 暖かい季節, 寒い季節などによって違いがあること。
	4 環境に関わろう (1) 自然と友達になろう (3) 学校や家でやってみよう	4 (1) p46-47 (3) p50-51	・野山に出かけよう (p46) ・自然に親しむゲームをしてみよう (p47) ・グリーンカーテン (p50)		
3 電池のはたらき	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組	3 (1) p27-30	・再生可能エネルギー (p29,30)	A(3)ア(ア)	乾電池の数やつなぎ方を変えると, 電流の大きさや向きが変わり, 豆電球の明るさやモーターの回り方が変わる。
5 雨水のゆくえ	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	・水と生物 (p9) ・森林のはたらき (p11)	B(3)ア(ア)	水は, 高い場所から低い場所へと流れて集まること。
				B(3)ア(イ)	水のしみ込み方は, 土の粒の大きさによって違いがあること。
10 すがたを変える水	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	・水と生物 (p9) ・空気・日光・土と生物 (p10)	B(4)ア(イ)	水は, 水面や地面などから蒸発し, 水蒸気になって空気中に含まれていくこと。また, 空気中の水蒸気は, 結露して再び水になって現れることがあること。

【東京書籍】福岡県環境教育副読本活用表

第4学年・理科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
◎ あたたかさ生き物 [1]～[5] (あたたかくなると、暑くなると、すずしくなると、寒くなると、生き物の1年をふり返って)	1 すばらしい環境 (1) 豊かな福岡県の自然 (2) 自然が育む福岡県の生きもの	1 (1) p2-5 (2) p6-7	・豊かな福岡県の自然 (p2-5) ・自然が育む福岡県の生きもの (p6.7)	B(2)ア(ア)	動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること。
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために (p42,43)	B(2)ア(イ)	植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること。
	4 環境に関わろう (1) 自然と友達になろう (3) 学校や家でやってみよう	4 (1) p46-47 (3) p50-51	・野山に出かけよう (p46) ・自然に親しむゲームをしてみよう (p47) ・グリーンカーテン (p50)		
4 電流のはたらき	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組	3 (1) p27-30	・再生可能エネルギー (p29,30)	A(3)ア(ア)	乾電池の数やつなぎ方を変えると、電流の大きさや向きが変わり、豆電球の明るさやモーターの回り方が変わる。
5 雨水のゆくえと地面のようす	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	・水と生物 (p9) ・森林のはたらき (p11)	B(3)ア(ア)	水は、高い場所から低い場所へと流れて集まること。
				B(3)ア(イ)	水のしみ込み方は、土の粒の大きさによって違いがあること。
7 自然のなかの水のすがた	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	・水と生物 (p9) ・空気・日光・土と生物 (p10)	B(4)ア(イ)	水は、水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくこと。また、空気中の水蒸気は、結露して再び水になって現れることがあること。

【教育出版】福岡県環境教育副読本 活用表

第5学年・社会科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
1 日本の国土とわたしたちのくらし (2) 国土の気候と地形 (3) 自然条件と人々のくらし	1 すばらしい環境 (1) 豊かな福岡県の自然 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (1) p2-5 (3) p8-11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな福岡県の自然(p2-5)</li> <li>・自然とわたしたちのつながり(p8)</li> <li>・水と生物(p9)</li> <li>・空気・日光・土と生物(p10)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> </ul>	(1)ア(イ)	我が国の国土の地形や気候の概要を理解するとともに、人々は自然環境に適応して生活していることを理解すること。
2 未来を支える食料生産 (1) 米づくりのさかんな地域 (2) 水産業のさかんな地域 (3) これからの食料生産	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然とわたしたちのつながり(p8)</li> <li>・水と生物(p9)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> </ul>	(2)ア(ア)	我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解すること。
	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (2) p17-24 (3) p25-26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水のよごれ(p22)</li> <li>・知っていますか？マイクロプラスチックの問題(p23)</li> <li>・生きものたちの声(p25,26)</li> </ul>	(2)ア(イ)	食料生産に関わる人々は、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送方法や販売方法を工夫したりして、良質な食料を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解すること。
3 未来をつくり出す工業生産 (1) 自動車の生産にはげむ人々 (3) 日本の工業生産の今と未来	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化への適応策(p34)</li> <li>・食品ロスを減らすために(p41)</li> </ul>		
	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (1) p12-16 (2) p17-24 (3) p25-26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化の問題(p13)</li> <li>・酸性雨の問題(p16)</li> <li>・福岡県の環境問題(空気、ごみ、水)(p17-23)</li> <li>・生きものたちの声(p25,26)</li> </ul>	(3)ア(ア)	我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。
	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	3 (1) p27-30 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギー(p30)</li> <li>・きれいな空気と水を守るために(p31)</li> <li>・地球温暖化を防ぐために(p32)</li> <li>・循環型社会をつくるために(p39,40)</li> </ul>	(3)ア(イ)	工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることを理解すること。

【教育出版】福岡県環境教育副読本 活用表

第5学年・社会科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)
	項目	ページ	関連する内容	
5 国土の自然とともに生きる (1) 自然災害とともに生きる	1 すばらしい環境 (1) 豊かな福岡県の自然  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	1 (1) p2-5  3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな福岡県の自然(p2-5)</li> <li>・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33)</li> <li>・地球温暖化への適応策(p34)</li> </ul>	(5)ア(ア)  自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや、自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解すること。
5 国土の自然とともに生きる (2) 森林とともに生きる	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	1 (3) p8-11  3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然とわたしたちのつながり(p8)</li> <li>・水と生物(p9)</li> <li>・空気・日光・土と生物(p10)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> <li>・森林のはたらきを守るために(p35)</li> <li>・循環する森林(p36)</li> <li>・森林を守り育てる人たち(p37)</li> <li>・わたしたちにできること～木にふれてみよう(p38)</li> </ul>	(5)ア(イ)  森林は、その育成や保護に従事している人々の様々な工夫と努力により国土の保全など重要な役割を果たしていることを理解すること。
5 国土の自然とともに生きる (3) 環境をともに守る	1 すばらしい環境 (2) 自然が育む福岡県の生きもの (3) 自然とわたしたちのつながり  2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因  3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組  4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう (3) 学校や家でやってみよう	1 (2) p6-7 (3) p8-11  2 (1) p12-16 (2) p17-24 (3) p25-26  3 (1) p27-30 (2) p31-45  4 (2) p48-49 (3) p50-51	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然が育む福岡県の生きもの(p6,7)</li> <li>・自然とわたしたちのつながり(p8)</li> <li>・水と生物(p9)</li> <li>・空気・日光・土と生物(p10)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> <li>・酸性雨の問題(p16)</li> <li>・福岡県の環境問題(空気, ゴミ, 水)(p17-23)</li> <li>・生きものたちの声(p25,26)</li> <li>・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる?(p28)</li> <li>・環境基本法(p29)</li> <li>・再生可能エネルギー(p29,30)</li> <li>・きれいな空気と水を守るために(p31)</li> <li>・森林のはたらきを守るために(p35)</li> <li>・循環型社会をつくるために(p39,40)</li> <li>・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43)</li> <li>・清掃活動(p45)</li> <li>・プラスチックごみの削減(p45)</li> <li>・段ボールコンポストでゴミ減量(p45)</li> <li>・環境にやさしい行動チェック(p48)</li> <li>・ふくおかキッズエコチェックシート(p49)</li> <li>・グリーンカーテン(p50)</li> <li>・こどもエコクラブ(p51)</li> </ul>	(5)ア(ウ)  関係機関や地域の人々の様々な努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことを理解するとともに、公害から国土の環境や国民の健康な生活を守ることの大切さを理解すること。

【日本文教出版】福岡県環境教育副読本 活用表

第5学年・社会科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
1 日本の国土と人々の暮らし (2) 日本の地形や気候 (3) さまざまな土地の暮らし	1 すばらしい環境 (1) 豊かな福岡県の自然 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (1) p2-5 (3) p8-11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな福岡県の自然(p2-5)</li> <li>・自然とわたしたちのつながり(p8)</li> <li>・水と生物(p9)</li> <li>・空気・日光・土と生物(p10)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> </ul>	(1)ア(イ)	我が国の国土の地形や気候の概要を理解するとともに、人々は自然環境に適應して生活していることを理解すること。
2 わたしたちの食生活を支える食料生産 (2) 米作りのさかんな地域 (3) 水産業のさかんな地域 (4) これからの食料生産	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然とわたしたちのつながり(p8)</li> <li>・水と生物(p9)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> </ul>	(2)ア(ア)	我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解すること。
	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (2) p17-24 (3) p25-26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水のごよれ(p22)</li> <li>・知っていますか？マイクロプラスチックの問題(p23)</li> <li>・生きものたちの声(p25,26)</li> </ul>	(2)ア(イ)	食料生産に関わる人々は、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送方法や販売方法を工夫したりして、良質な食料を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解すること。
3 工業生産とわたしたちの暮らし (2) 自動車工業のさかんな地域 (3) 運輸と日本の貿易 (4) これからの工業生産	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化への適応策(p34)</li> <li>・食品ロスを減らすために(p41)</li> </ul>		
	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (1) p12-16 (2) p17-24 (3) p25-26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化の問題(p13)</li> <li>・酸性雨の問題(p16)</li> <li>・福岡県の環境問題(空気、ごみ、水)(p17-23)</li> <li>・生きものたちの声(p25,26)</li> </ul>	(3)ア(ア)	我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。
	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	3 (1) p27-30 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギー(p30)</li> <li>・きれいな空気と水を守るために(p31)</li> <li>・循環型社会をつくるために(p39,40)</li> </ul>	(3)ア(イ)	工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることを理解すること。

【日本文教出版】福岡県環境教育副読本 活用表

第5学年・社会科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
5 国土の環境を守る (1) 自然災害から人々を守る	1 すばらしい環境 (1) 豊かな福岡県の自然  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	1 (1) p2-5  3 (2) p31-45	・豊かな福岡県の自然(p2-5)  ・地球温暖化のえいきょうに適應するために(p33) ・地球温暖化への適應策(p34)	(5)ア(ア)	自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや、自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解すること。
5 国土の環境を守る (2) 森林とわたしたちのくらし	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	1 (3) p8-11  3 (2) p31-45	・自然とわたしたちのつながり(p8) ・水と生物(p9) ・空気・日光・土と生物(p10) ・森林のはたらき(p11)  ・森林のはたらきを守るために(p35) ・循環する森林(p36) ・森林を守り育てる人たち(p37) ・わたしたちにできること～木にふれてみよう(p38)	(5)ア(イ)	森林は、その育成や保護に従事している人々の様々な工夫と努力により国土の保全など重要な役割を果たしていることを理解すること。
5 国土の環境を守る (3) 環境とわたしたちのくらし	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因  3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組  4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう (3) 学校や家でやってみよう	2 (1) p12-16 (2) p17-24 (3) p25-26  3 (1) p27-30 (2) p31-45  4 (2) p48-49 (3) p50-51	・酸性雨の問題(p16) ・福岡県の環境問題(空気, ゴミ, 水)(p17-23) ・生きものたちの声(p25,26)  ・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる?(p28) ・環境基本法(p29) ・再生可能エネルギー(p29,30) ・きれいな空気と水を守るために(p31) ・地球温暖化を防ぐために(p32) ・循環型社会をつくるために(p39,40) ・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43) ・清掃活動(p45) ・プラスチックごみの削減(p45) ・段ボールコンポストでゴミ減量(p45)  ・環境にやさしい行動チェック(p48) ・ふくおかキッズエコチェックシート(p49) ・グリーンカーテン(p50) ・こどもエコクラブ(p51)	(5)ア(ウ)	関係機関や地域の人々の様々な努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことを理解するとともに、公害から国土の環境や国民の健康な生活を守ることの大切さを理解すること。

【大日本図書】福岡県環境教育副読本 活用表

第5学年・理科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
2 生命のつながり [1] 植物の発芽と成長	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	・空気・日光・土と生物(p10)	B(1)ア(イ)	植物の発芽には、水、空気及び温度が関係していること。
				B(1)ア(ウ)	植物の成長には、日光や肥料などが関係していること。
3 生命のつながり [2] メダカのとんじょう	1 すばらしい環境 (2) 自然が育む福岡県の生きもの (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (2) p6-7 (3) p8-11	・自然が育む福岡県の生きもの(p6,7) ・水と生物(p9)	B(2)ア(ア)	魚には雌雄があり、生まれた卵は日がたつにつれて中の様子に変化してかえること。
	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (2) p17-24 (3) p25-26	・水のよごれ(p22) ・知っていますか？マイクロプラスチックの問題(p23) ・わたしたちにもできる環境チェック(p24) ・生きものたちの声(p25,26)		
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43)		
4 天気と情報 [2] 台風と防災	2 環境があぶない (1) 地球環境問題	2 (1) p12-16	・地球温暖化の問題(p13)	B(4)ア(イ)	天気の変化は、映像などの気象情報を用いて予想できること。
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33) ・地球温暖化への適応策(p34)		
(2) わたしたちのくらしと電気	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	・水と生物(p9) ・森林のはたらき(p11)	B(3)ア(ウ)	雨の降り方によって、流れる水の速さや量は変わり、増水により土地の様子が大きく変化する可能性があること。
	2 環境があぶない (1) 地球環境問題	2 (1) p12-16	・地球温暖化の問題(p13,14)		
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・地球温暖化への適応策(p34) ・森林のはたらきを守るために(p35) ・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43)		
9 電磁石の性質	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組	3 (1) p27-30	・再生可能エネルギー(p29,30)	A(3)ア(ア)	電流の流れているコイルは、鉄心を磁化する働きがあり、電流の向きが変わると、電磁石の極も変わること。
				A(3)ア(イ)	電磁石の強さは、電流の大きさや導線の巻数によって変わること。

【東京書籍】福岡県環境教育副読本 活用表

第5学年・理科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
2 植物の発芽と成長	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	・空気・日光・土と生物(p10)	B(1)ア(イ)	植物の発芽には、水、空気及び温度が関係していること。
				B(1)ア(ウ)	植物の成長には、日光や肥料などが関係していること。
3 魚のたんじょう	1 すばらしい環境 (2) 自然が育む福岡県の生きもの (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (2) p6-7 (3) p8-11	・自然が育む福岡県の生きもの(p6,7) ・水と生物(p9)	B(2)ア(ア)	魚には雌雄があり、生まれた卵は日がたつにつれて中の様子が変化してかえること。
	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (2) p17-24 (3) p25-26	・水のごれ(p22) ・知っていますか？マイクロプラスチックの問題(p23) ・わたしたちにもできる環境チェック(p24) ・生きものたちの声(p25,26)		
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43)		
5 台風と天気の変化	2 環境があぶない (1) 地球環境問題	2 (1) p12-16	・地球温暖化の問題(p13)	B(4)ア(イ)	天気の変化は、映像などの気象情報を用いて予想できること。
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33) ・地球温暖化への適応策(p34)		
(2) わたしたちのくらしと電気	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	・水と生物(p9)	B(3)ア(ウ)	雨の降り方によって、流れる水の速さや量は変わり、増水により土地の様子が大きく変化する可能性があること。
	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題	2 (2) p17-24	・わたしたちにもできる環境チェック(p24)		
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・地球温暖化への適応策(p34)		
9 電流がうみ出す力	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組	3 (1) p27-30	・再生可能エネルギー(p29,30)	A(3)ア(ア)	電流の流れているコイルは、鉄心を磁化する働きがあり、電流の向きが変わると、電磁石の極も変わる。
				A(3)ア(イ)	電磁石の強さは、電流の大きさや導線の巻数によって変わる。

【教育出版】福岡県環境教育副読本活用表

第6学年・社会科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
1 ともに生きる暮らしと政治 (2) わたしたちの暮らしを支える政治	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・地球温暖化への適応策(p34)	(1)ア(イ)	国や地方公共団体の政治は、国民主権の考え方の下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解すること。
2 日本の歴史 (11) 平和で豊かな暮らしを目ざして	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	2 (2) p17-24 3 (2) p31-45	・福岡県の環境問題(空気, ごみ, 水)(p17-23) ・きれいな空気と水を守るために(p31) ・環境にやさしい世界をつくるために(p44)	(2)ア(サ)	日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦、日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などを手掛かりに、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解すること。
3 世界の中の日本 (2) 地球規模の課題の解決と国際協力	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因 3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	2 (1) p12-16 (2) p17-24 (3) p25-26 3 (1) p27-30 (2) p31-45	・地球環境問題(p12) ・地球温暖化の問題(p13) ・二酸化炭素が増える原因(p14) ・二酸化炭素排出の現状(p15) ・酸性雨の問題(p16) ・福岡県の環境問題(空気, ごみ, 水)(p17-23) ・生きものたちの声(p25,26) ・国際会議(p27) ・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる?(p28) ・環境基本法(p29) ・再生可能エネルギー(p29,30) ・きれいな空気と水を守るために(p31) ・地球温暖化を防ぐために(p32) ・地球温暖化のえいきょうに適應するために(p33) ・地球温暖化への適応策(p34) ・環境にやさしい世界をつくるために(p44)	(3)ア(イ)	我が国は、平和な世界の実現のために国際連合の一員として重要な役割を果たしたり、諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解すること。

【日本文教出版】福岡県環境教育副読本活用表

第6学年・社会科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
1 わが国の政治のはたらき (2) わたしたちの願いと政治のはたらき	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	2 (2) p17-24 3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡県の環境問題(空気, ごみ, 水) (p17-23)</li> <li>・きれいな空気と水を守るために(p31)</li> <li>・地球温暖化への適応策(p34)</li> <li>・森林のはたらきを守るために(p35)</li> <li>・循環型社会をつくるために(p39,40)</li> <li>・環境にやさしい世界をつくるために(p44)</li> <li>・清掃活動(p45)</li> <li>・プラスチックごみの削減(p45)</li> <li>・段ボールコンポストでごみ減量(p45)</li> </ul>	(1)ア(イ)	国や地方公共団体の政治は、国民主権の考えの下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解すること。
2 日本のあゆみ (12) 新しい日本へのあゆみ	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	2 (2) p17-24 3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡県の環境問題(空気, ごみ, 水) (p17-23)</li> <li>・きれいな空気と水を守るために(p31)</li> <li>・環境にやさしい世界をつくるために(p44)</li> </ul>	(2)ア(サ)	日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦、日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などを手掛かりに、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解すること。
3 世界のなかの日本とわたしたち (2) 世界がかかえる問題と日本の役割	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因 3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	2 (1) p12-16 (2) p17-24 (3) p25-26 3 (1) p27-30 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境問題(p12)</li> <li>・地球温暖化の問題(p13)</li> <li>・二酸化炭素が増える原因(p14)</li> <li>・二酸化炭素排出の現状(p15)</li> <li>・酸性雨の問題(p16)</li> <li>・福岡県の環境問題(空気, ごみ, 水) (p17-23)</li> <li>・生きものたちの声(p25,26)</li> <li>・国際会議(p27)</li> <li>・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる?(p28)</li> <li>・環境基本法(p29)</li> <li>・再生可能エネルギー(p29,30)</li> <li>・きれいな空気と水を守るために(p31)</li> <li>・地球温暖化を防ぐために(p32)</li> <li>・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33)</li> <li>・地球温暖化への適応策(p34)</li> <li>・環境にやさしい世界をつくるために(p44)</li> </ul>	(3)ア(イ)	我が国は、平和な世界の実現のために国際連合の一員として重要な役割を果たしたり、諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解すること。

【大日本図書】福岡県環境教育副読本活用表

第6学年・理科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
1 もの燃え方	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題  3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	2 (1) p12-16 (2) p17-24  3 (1) p27-30 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化の問題(p13)</li> <li>・二酸化炭素が増える原因(p14)</li> <li>・二酸化炭素排出の現状(p15)</li> <li>・福岡県の環境問題(空気・ごみ)(p17-21)</li> <li>・国際会議(p27)</li> <li>・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる?(p28)</li> <li>・再生可能エネルギー(p29,30)</li> <li>・きれいな空気と水を守るために(p31)</li> <li>・地球温暖化を防ぐために(p32)</li> <li>・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33)</li> <li>・環境にやさしい世界をつくるために(p44)</li> </ul>	A(1)ア(ア)	植物体が燃えるときには、空気中の酸素が使われて二酸化炭素ができること。
2 植物の体のつくりとはたらき [1] 日光との関わり	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	・空気・日光・土と生物(p10)	B(2)ア(ア)	植物の葉に日光が当たるとでんぷんができること。
4 植物の体のつくりとはたらき [2] 水との関わり	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり  4 環境に関わろう (3) 学校や家でやってみよう	1 (3) p8-11  4 (3) p50-51	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空気・日光・土と生物(p10)</li> <li>・グリーンカーテン(p50)</li> </ul>	B(2)ア(イ)	根、茎及び葉には、水の通り道があり、根から吸い上げられた水は主に葉から蒸散により排出されること。
5 生物と地球環境	1 すばらしい環境 (2) 自然が育む福岡県の生きもの (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (2) p6-7 (3) p8-11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然が育む福岡県の生きもの(p6,7)</li> <li>・自然とわたしたちのつながり(p8)</li> <li>・水と生物(p9)</li> <li>・空気・日光・土と生物(p10)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> </ul>	B(3)ア(ア)	生物は、水及び空気を通して周囲の環境と関わって生きていること。
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43)	B(3)ア(イ)	生物の間には、食う食われるという関係があること。

【大日本図書】福岡県環境教育副読本活用表

第6学年・理科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
8 土地のつくりと変化	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・地球温暖化への適応策(p34)	B(4)ア(ウ)	土地は、火山の噴火や地震によって変化すること。
10 私たちの生活と電気	2 環境があぶない (1) 地球環境問題	2 (1) p12-16	・二酸化炭素が増える原因(p14) ・二酸化炭素排出の現状(p15)	A(4)ア(ア)	電気は、つくりだしたり蓄えたりすることができること。
	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	3 (1) p27-30 (2) p31-45	・再生可能エネルギー(p29,30) ・地球温暖化を防ぐために(p32)	A(4)ア(ウ)	身の回りには、電気の性質や働きを利用した道具があること。
4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組みよう (3) 学校や家でやってみよう	4 (2) p48-49 (3) p50-51	・環境にやさしい行動チェック(p48) ・ふくおかキッズエコチェックシート(p49) ・グリーンカーテン(p50) ・こどもエコクラブ(p51)			
11 かけがえのない地球環境	1 すばらしい環境 (2) 自然が育む福岡県の生きもの (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (2) p6-7 (3) p8-11	・自然が育む福岡県の生きもの(p6,7) ・自然とわたしたちのつながり(p8) ・水と生物(p9) ・空気・日光・土と生物(p10) ・森林のはたらき(p11)	B(3)ア(ウ)	人は、環境と関わり、工夫して生活していること。
2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (1) p12-16 (2) p17-24 (3) p25-26	・地球温暖化の問題(p13) ・二酸化炭素が増える原因(p14) ・二酸化炭素排出の現状(p15) ・福岡県の環境問題(空気・ごみ・水)(p17-23) ・生きものたちの声(p25,26)			
3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	3 (1) p27-30 (2) p31-45	・国際会議(p27) ・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる?(p28) ・きれいな空気と水を守るために(p31) ・地球温暖化を防ぐために(p32) ・地球温暖化のえいきょうに適應するために(p33) ・森林のはたらきを守るために(p35)			
4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組みよう	4 (2) p48-49	・循環する森林(p36) ・森林を守り育てる人たち(p37) ・わたしたちにできること～木にふれてみよう(p38) ・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43) ・環境にやさしい世界をつくるために(p44) ・清掃活動(p45)			
			・環境にやさしい行動チェック(p48) ・ふくおかキッズエコチェックシート(p49)		

【東京書籍】福岡県環境教育副読本活用表

第6学年・理科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
1 物の燃え方と空気	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題  3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	2 (1) p12-16 (2) p17-24  3 (1) p27-30 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化の問題(p13)</li> <li>・二酸化炭素が増える原因(p14)</li> <li>・二酸化炭素排出の現状(p15)</li> <li>・ごみの処理(p20,21)</li> <li>・国際会議(p27)</li> <li>・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる?(p28)</li> <li>・再生可能エネルギー(p29,30)</li> <li>・地球温暖化を防ぐために(p32)</li> <li>・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33)</li> </ul>	A(1)ア(ア)	植物体が燃えるときには、空気中の酸素が使われて二酸化炭素ができること。
3 植物のからだのはたらき	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	1 (3) p8-11  3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空気・日光・土と生物(p10)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> <li>・森林のはたらきを守るために(p35)</li> <li>・循環する森林(p36)</li> <li>・森林を守り育てる人たち(p37)</li> <li>・わたしたちにできること～木にふれてみよう(p38)</li> </ul>	B(2)ア(ア)	植物の葉に日光が当たるとでんぷんができること。
	4 環境に関わろう (3) 学校や家でやってみよう	4 (3) p50-51	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーンカーテン(p50)</li> </ul>	B(2)ア(イ)	根、茎及び葉には、水の通り道があり、根から吸い上げられた水は主に葉から蒸散により排出されること。
4 生き物どうしのかかわり	1 すばらしい環境 (2) 自然が育む福岡県の生きもの (3) 自然とわたしたちのつながり  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	1 (2) p6-7 (3) p8-11  3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然が育む福岡県の生きもの(p6,7)</li> <li>・自然とわたしたちのつながり(p8)</li> <li>・水と生物(p9)</li> <li>・空気・日光・土と生物(p10)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> <li>・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43)</li> </ul>	B(3)ア(ア)	生物は、水及び空気を通して周囲の環境と関わって生きていること。
				B(3)ア(イ)	生物の間には、食う食われるという関係があること。
7 変わり続ける大地	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化への適応策(p34)</li> </ul>	B(4)ア(ウ)	土地は、火山の噴火や地震によって変化すること。

【東京書籍】福岡県環境教育副読本活用表

第6学年・理科

教科書(単元)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
9 電気と私たちの暮らし	2 環境があぶない (1) 地球環境問題	2 (1) p12-16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化炭素が増える原因(p14)</li> <li>・二酸化炭素排出の現状(p15)</li> </ul>	A(4)ア(ア)	電気は、つくりだしたり蓄えたりすることができること。
	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	3 (1) p27-30 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギー(p29,30)</li> <li>・地球温暖化を防ぐために(p32)</li> </ul>	A(4)ア(ウ)	身の回りには、電気の性質や働きを利用した道具があること。
11 地球に生きる	4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう (3) 学校や家でやってみよう	4 (2) p48-49 (3) p50-51	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境にやさしい行動チェック(p48)</li> <li>・ふくおかキッズエコチェックシート(p49)</li> <li>・グリーンカーテン(p50)</li> <li>・こどもエコクラブ(p51)</li> </ul>		
	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり	1 (3) p8-11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然とわたしたちのつながり(p8)</li> <li>・水と生物(p9)</li> <li>・空気・日光・土と生物(p10)</li> <li>・森林のはたらき(p11)</li> </ul>		
	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (1) p12-16 (2) p17-24 (3) p25-26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化の問題(p13)</li> <li>・二酸化炭素が増える原因(p14)</li> <li>・二酸化炭素排出の現状(p15)</li> <li>・酸性雨の問題(p16)</li> <li>・福岡県の環境問題(空気・ゴミ・水)(p17-23)</li> <li>・わたしたちにもできる環境チェック(p24)</li> <li>・生きものたちの声(p25,26)</li> </ul>	B(3)ア(ウ)	人は、環境と関わり、工夫して生活していること。
	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	3 (1) p27-30 (2) p31-45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際会議(p27)</li> <li>・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる?(p28)</li> <li>・再生可能エネルギー(p29,30)</li> <li>・きれいな空気と水を守るために(p31)</li> <li>・地球温暖化を防ぐために(p32)</li> <li>・地球温暖化への適応策(p34)</li> <li>・循環する森林(p36)</li> <li>・森林を守り育てる人たち(p37)</li> <li>・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために(p42,43)</li> <li>・環境にやさしい世界をつくるために(p44)</li> </ul>		
	4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	4 (2) p48-49	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境にやさしい行動チェック(p48)</li> <li>・ふくおかキッズエコチェックシート(p49)</li> </ul>		

【開隆堂】福岡県環境教育副読本 活用表

第5学年及び第6学年・家庭科

教科書(題材)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)
	項目	ページ	関連する内容	
◎ 生活を見つめ、できることを増やしていこう				
2 クッキングはじめての一步	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	2 (2) p17-24 (3) p25-26  3 (2) p31-45	・福岡県の環境問題(ごみ、水)(p20-23) ・生きものたちの声(p25,26)  ・段ボールコンポストでゴミ減量(p45)	B(2)ア(ウ)  材料に応じた洗い方、調理に適した切り方、味の付け方、盛り付け、配膳及び後片付けを理解し、適切にできること。
4 整理・整とんで快適に	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組  4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	2 (2) p17-24  3 (2) p31-45  4 (2) p48-49	・ごみの処理(p20,21)  ・循環型社会をつくるために(p39,40) ・食品ロスを減らすために(p41) ・プラスチックごみの削減(p45) ・段ボールコンポストでゴミ減量(p45)  ・環境にやさしい行動チェック(p48)	B(6)ア(イ)  住まいの整理・整頓や清掃の仕方を理解し、適切にできること。
5 できるよ 家庭の仕事	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	2 (2) p17-24  3 (2) p31-45	・水のごよれ(p22)  ・循環型社会をつくるために(p39,40)	A(2)イ  家庭の仕事の計画を考え、工夫すること。
(2) わたしたちのくらしと電気	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	2 (2) p17-24  3 (2) p31-45	・ごみの処理(p20,21)  ・循環型社会をつくるために(p39,40) ・食品ロスを減らすために(p41) ・賞味期限と消費期限について(p41) ・プラスチックごみの削減(p45)	C(1)ア(ア)  買物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解すること。
	4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	4 (2) p48-49	・環境にやさしい行動チェック(p48)	C(1)ア(イ)  身近な物の選び方、買い方を理解し、購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできること。

【開隆堂】福岡県環境教育副読本 活用表

第5学年及び第6学年・家庭科

教科書(題材)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
10 暖かい住まい方で快適に	2 環境があぶない (1) 地球環境問題	2 (1) p12-16	・二酸化炭素が増える原因(p14) ・二酸化炭素排出の現状(p15)	B(6)ア(ア)	住まいの主な働きが分かり、季節の変化に合わせた生活の大切さや住まい方について理解すること。
	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	3 (1) p27-30 (2) p31-45	・再生可能エネルギー(p29,30) ・地球温暖化を防ぐために(p32) ・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33)		
	4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう (3) 学校や家でやってみよう	4 (2) p48-49 (3) p50-51	・環境にやさしい行動チェック(p48) ・ふくおかキッズエコチェックシート(p49) ・グリーンカーテン(p50)	B(6)イ	季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方を考え、快適な住まい方を工夫すること。
◎ 工夫して生活に生かそう					
2 できることを増やしてクッキング	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (2) p17-24 (3) p25-26	・水のごちそう(p22) ・生きものたちの声(p25,26)	B(2)ア(エ)	材料に適したゆで方、いため方を理解し、適切にできること。
3 クリーン作戦で快適に	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・循環型社会をつくるために(p39,40) ・プラスチックごみの削減(p45) ・段ボールコンポストでゴミ減量(p45)	B(6)ア(イ)	住まいの整理・整頓や清掃の仕方を理解し、適切にできること。
	4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	4 (2) p48-49	・環境にやさしい行動チェック(p48)		
5 すずしい住まい方で快適に	2 環境があぶない (1) 地球環境問題	2 (1) p12-16	・二酸化炭素が増える原因(p14) ・二酸化炭素排出の現状(p15)	B(6)ア(ア)	住まいの主な働きが分かり、季節の変化に合わせた生活の大切さや住まい方について理解すること。
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・地球温暖化を防ぐために(p32) ・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33)		
	4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう (3) 学校や家でやってみよう	4 (2) p48-49 (3) p50-51	・環境にやさしい行動チェック(p48) ・ふくおかキッズエコチェックシート(p49) ・グリーンカーテン(p50)	B(6)イ	季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方を考え、快適な住まい方を工夫すること。

【開隆堂】福岡県環境教育副読本 活用表

第5学年及び第6学年・家庭科

教科書(題材)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
6 ソーイングで生活を豊かに	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組 4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	3 (2) p31-45 4 (2) p48-49	・プラスチックごみの削減(p45) ・環境にやさしい行動チェック(p48)	B(5)イ	生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫すること。
7 こんだてを工夫して	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組 4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	3 (2) p31-45 4 (2) p48-49	・食品ロスを減らすために(p41) ・賞味期限と消費期限について(p41) ・プラスチックごみの削減(p45) ・環境にやさしい行動チェック(p48)	B(3)ア(ウ)	献立を構成する要素が分かり、1食分の献立作成の方法について理解すること。
8 共に生きる地域での生活	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組 4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう (3) 学校や家でやってみよう	2 (2) p17-24 3 (2) p31-45 4 (2) p48-49 (3) p50-51	・ごみの処理(p20,21) ・循環型社会をつくるために(p39,40) ・清掃活動(p45) ・環境にやさしい行動チェック(p48) ・こどもエコクラブ(p51)	A(3)イ	家族や地域の人々とのよりよい関わりについて考え、工夫すること。
9 持続可能な社会のために	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組 4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう (3) 学校や家でやってみよう	3 (1) p27-30 (2) p31-45 4 (2) p48-49 (3) p50-51	・国際会議(p27) ・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる?(p28) ・環境基本法(p29) ・再生可能エネルギー(p29,30) ・地球温暖化を防ぐために(p32) ・循環型社会をつくるために(p39,40) ・環境にやさしい行動チェック(p48) ・ふくおかキッズエコチェックシート(p49) ・こどもエコクラブ(p51)	C(2)イ	環境に配慮した生活について物の使い方などを考え、工夫すること。

【東京書籍】福岡県環境教育副読本 活用表

第5学年及び第6学年・家庭科

教科書(題材)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
2 ゆでる調理でおいしさ発見	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (2) p17-24 (3) p25-26	・福岡県の環境問題(ごみ、水)(p20-23) ・生きものたちの声(p25,26)	B(2)ア(ウ)	材料に応じた洗い方、調理に適した切り方、味の付け方、盛り付け、配膳及び後片付けを理解し、適切にできること。
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・段ボールコンポストでごみ減量(p45)	B(2)ア(エ)	材料に適したゆで方、いため方を理解し、適切にできること。
4 持続可能な社会へ物やお金の使い方	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題	2 (1) p12-16 (2) p17-24	・二酸化炭素が増える原因(p14) ・ごみの処理(p20,21)	C(1)ア(ア)	買物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解すること。
	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組	3 (1) p27-30 (2) p31-45	・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる?(p28) ・環境基本法(p29) ・循環型社会をつくるために(p39,40) ・食品ロスを減らすために(p41) ・プラスチックごみの削減(p45)	C(1)ア(イ)	身近な物の選び方、買い方を理解し、購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできること。
	4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	4 (2) p48-49	・環境にやさしい行動チェック(p48)		
(2) わたしたちのくらしと電気	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (2) p17-24 (3) p25-26	・福岡県の環境問題(ごみ、水)(p20-23) ・生きものたちの声(p25,26)	B(6)ア(イ)	住まいの整理・整頓や清掃の仕方を理解し、適切にできること。
	3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	3 (2) p31-45	・循環型社会をつくるために(p39,40) ・食品ロスを減らすために(p41) ・プラスチックごみの削減(p45) ・段ボールコンポストでごみ減量(p45)		
	4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	4 (2) p48-49	・環境にやさしい行動チェック(p48)		
10 朝食から健康な1日の生活を	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 (3) 環境問題の原因	2 (2) p17-24 (3) p25-26	・水のごち(22) ・生きものたちの声(p25,26)	B(3)ア(イ)	食品の栄養的な特徴が分かり、料理や食品を組み合わせるとる必要があることを理解すること。

【東京書籍】福岡県環境教育副読本 活用表

第5学年及び第6学年・家庭科

教科書(題材)	環境教育副読本			学習指導要領 (平成29年3月告示)	
	項目	ページ	関連する内容		
11 夏をすずしくさわやかに	2 環境があぶない (1) 地球環境問題  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組  4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう (3) 学校や家でやってみよう	2 (1) p12-16  3 (2) p31-45  4 (2) p48-49 (3) p50-51	・二酸化炭素が増える原因(p14) ・二酸化炭素排出の現状(p15)  ・地球温暖化を防ぐために(p32) ・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33)  ・環境にやさしい行動チェック(p48) ・ふくおかキッズエコチェックシート(p49) ・グリーンカーテン(p50)	B(6)ア(ア)	住まいの主な働きが分かり、季節の変化に合わせた生活の大切さや住まい方について理解すること。
13 まかせてね 今日の食事	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組  4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	2 (2) p17-24  3 (2) p31-45  4 (2) p48-49	・福岡県の環境問題(ごみ、水)(p20-23)  ・循環型社会をつくるために(p39,40) ・食品ロスを減らすために(p41) ・賞味期限と消費期限について(p41) ・プラスチックごみの削減(p45) ・段ボールコンポストでごみ減量(p45)  ・環境にやさしい行動チェック(p48)	B(3)ア(ウ)	献立を構成する要素が分かり、1食分の献立作成の方法について理解すること。
14 冬を明るく暖かく	2 環境があぶない (1) 地球環境問題  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組  4 環境に関わろう (2) エコ活動に取り組もう	2 (1) p12-16  3 (2) p31-45  4 (2) p48-49	・二酸化炭素が増える原因(p14) ・二酸化炭素排出の現状(p15)  ・地球温暖化を防ぐために(p32) ・地球温暖化のえいきょうに適応するために(p33)  ・環境にやさしい行動チェック(p48) ・ふくおかキッズエコチェックシート(p49)	B(6)ア(ア)	住まいの主な働きが分かり、季節の変化に合わせた生活の大切さや住まい方について理解すること。
15 あなたは家庭や地域の宝物	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組	2 (2) p17-24  3 (2) p31-45	・ごみの処理(p20,21)  ・地球温暖化への適応策(p34) ・循環型社会をつくるために(p39,40) ・清掃活動(p45)	A(3)イ	家族や地域の人々とのよりよい関わりについて考え、工夫すること。

# 環境教育副読本を活用した指導案 ①

## 1. 教科・学年

社会科・5年生

- ・教育出版「5 国土の自然とともに生きる (3) 環境をともに守る」
- ・日本文教出版「5 国土の環境を守る (3) 環境とわたしたちの暮らし」

公害について学んだあとに  
環境問題に対して自分たちにできることを考える  
授業で使用することを想定

## 2. 学習のねらい

- ・従来の公害問題に加え、現代の深刻な環境問題(地球温暖化等)の解決に向けて、福岡県が取り組んでいる環境保全活動や、地域の人々が実践している環境に優しい行動について、資料から理解する。
- ・持続可能な社会の実現に向けて、自分たちにできる具体的な環境行動を考案し、発表する。(思考・判断・表現)

## 3. 授業時間: 45分

## 4. 授業展開

【未来の福岡を守るために: 私たちにできる環境行動】

※ページは副読本のページを記載しています

	児童の学習	教師の伴走(指導上の留意点)
導入	<p>・P12の「地球環境問題」の図で現在の地球環境問題について確認する。</p> <p>・<b>地球温暖化問題</b>に関するP13～15を見ながら、私たちが暮らしている福岡県でも年々、気温が高くなっていること、地球全体の二酸化炭素濃度が増え続けていることや、自動車からの二酸化炭素の排出やごみを集めて焼却する際にも二酸化炭素が排出されるなど、私たちが生活していく中で二酸化炭素が排出されることを確認する。</p> <p>(例)P41の食品ロスを減らす活動について 県では、食品ロスを削減するために「フードドライブ活動」を実施。家庭で食べきれない食料を寄付して、食品ロスを削減している。この取組はごみを減らすことにもつながる。私たちができることは、ごみを減らすために、食べられる量だけ買うことが挙げられる。</p>	<p>P12～地球環境問題を提示 →以前の学習で、昔の公害問題や多くの人が努力して解決してきたことを学んだ。 →過去の公害(産業型公害)と異なり、現代は生活排水や自動車排出ガスなどによる都市・生活型公害が中心であり、現代の環境問題として、今回は「<b>地球温暖化</b>」を選択。</p> <p>学習のねらいの共有 →<b>地球温暖化</b>の問題に対して、私たち一人ひとりが具体的に何ができるのか考える。</p> <p>※副読本では P12:地球温暖化 P16:酸性雨 P18:PM2.5 P23:マイクロプラスチック P25:水の汚れ 等を学ぶことが可能</p>
展開	<p>(個人学習) ・副読本を使い、県や地域の人々(企業、団体、家庭など)が、どんな環境問題に対して、どんな取組をしているか、具体例を探す。</p> <p>・「地球温暖化対策ワークブック(5・6年生用)」も活用して、自分たちにできる取組を選び、副読本P14の記載欄に記入する。</p> <p>(小グループでのグループワーク) ・記載した取組をグループ内で発表し、グループで話し合い、今日からすぐに実践できること、これからも続けていきたいことを具体的な行動目標としてまとめる。</p>	<p>・P27～世界や日本の取組を紹介し、P31以降に地域の取組が掲載されていることを提示。 ・ゴミを減らす方法(P39～)、エネルギーの使い方(P32)など、様々な視点から地球温暖化に対する対策を調べることを促す。</p> <p>・「地球温暖化対策ワークブック(5・6年生用)」も同時に活用して、自分たちができることを探してみるように声をかける。(ワークブックの「4 わたしたちにできることってなんだろう」に、様々な視点で何ができるか考えるページがある。)</p> <p>・『～する』だけでなく、『～するために、具体的にどうする』まで考えることをアドバイスする。</p> <p>・実現可能な目標であるか、児童自身が継続できるかを一緒に考える。</p>
まとめと振り返り	<p>・各グループ内でまとめた行動目標とその理由を簡単に発表。</p> <p>・一度破壊された環境を取り戻すには長い時間と多くの人の努力が必要であることに気づき、環境の未来について自分たちができること(ごみ削減、節電、環境に配慮した生活行動)について、ワークブック(もしくはノート)にまとめる。</p>	<p>(まとめ) ・地球温暖化に対する多様な取組を学ぶことができ、さらに自分たちにできる具体的な行動目標を立てることができた。 ・今後も、環境保全活動に積極的に参加することが大切であること、それぞれが発表した目標を実践し、未来の豊かな環境を守っていくことの大切さを伝え、授業を締めくくる。</p>

# 環境教育副読本を活用した指導案 ②

## 1. 教科・学年

社会科・5年生

- ・教育出版「5 国土の自然とともに生きる(2) 森林とともに生きる」
- ・日本文教出版「5 国土の環境を守る(2) 森林とわたしたちの暮らし」

森林について学ぶ授業で使用することを想定

## 2. 学習のねらい

- ・森林が抱える課題、森林の育成や保護に携わる人々の工夫と努力について理解する授業につなげていくため、まず、森林が水源涵養などの国土の保全や、生物多様性の維持など多岐にわたる重要な役割を担っていることを理解する。(知識・技能)

## 3. 授業時間: 45分

## 4. 授業展開

【森林が担う環境保全の働き】

※ページは副読本のページを記載しています

	児童の学習	教師の伴走(指導上の留意点)
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林の写真を見て、森林に対するイメージを出し合う。</li> <li>「森林は、木材やきのこをくれる、きれいな水をくれる」など。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然と私たちのつながり(P8~10)や教科書に掲載のある森林の様々な写真を提示し(P35にも写真の掲載あり)、児童の関心を高める。</li> <li>・学習のねらいを明確に提示し、児童が学習の見通しを持てるようにする。</li> </ul> <p>学習のねらいの共有 ~森林について知ろう~</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「福岡県の森林には、どんな働きがあり、私たちの生活をどのように支えているのだろうか?」という問いを共有。</li> </ul>
展開	<p>(個人学習)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・副読本の森林に関するページを各自で読み進める。</li> <li>・森林の主な働き(国土の保全、水をたくわえる働き(水源涵養)、生物多様性の維持、二酸化炭素を吸収など)について、キーワードをメモする。</li> </ul> <p>(小グループでのグループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自が調べたことを共有し、自分の調べた情報の付加・修正を行う。</li> <li>・グループ内で、以下のテーマから一つ選び、発表に向けて準備する。</li> </ul> <p>A:森林の「国土の保全」の働きについて、具体例を挙げてまとめる。</p> <p>B:森林の「生物多様性の維持」の働きについて、具体例を挙げてまとめる。</p> <p>C:森林の「地球環境」に関わる働きについて、具体例を挙げてまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P11(森林の働き)、P35(森林の種類)、の記載があることを紹介。</li> <li>・児童が読み進める中で、重要なキーワードや着目すべき点について適宜声かけを行う。</li> <li>・各グループを巡回し、困っている児童にはヒントを与えたり、資料の読み取りを補助したりする。</li> </ul> <p>(例)</p> <p>A「国土の保全」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水を蓄え、きれいにする働きや山が崩れるのを防ぐ働きがある。(詳細は、資料編(教師向け資料)P11)</li> </ul> <p>B「生物多様性の維持」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生きもののみかとなり、たくさんの種類の生き物が生きている。</li> </ul> <p>C「地球環境」に関わる働きについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・光合成によって、酸素を作り出し、二酸化炭素を吸収する役割がある。(詳細は、資料編P11)</li> </ul>
まとめと振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各グループが、発表内容を簡潔に発表。</li> <li>・他のグループの発表を聞いて、小グループで、質問や感想を共有する。</li> </ul> <p>・最後に、森林は水や空気など私たちの生活に欠かせないものを生み出し、国土保全にも役立っていることについて、ワークブック(もしくはノート)にまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡潔にまとめられた内容を発表させる。</li> <li>・発表内容の重要な点をワークブック(ノート等)にメモをしてグループ内で共有できるよう指示を出し、全体での理解を深める。</li> </ul> <p>次の授業で、森林が抱える課題や、森林の育成や保護に携わる人々の工夫と努力について考える授業となることを伝えて、授業を締めくくる。</p>

## 環境教育副読本 活用事例(小学校へのアンケート結果から)

4年生

教科	単元名	活用方法	副読本活用箇所
社会科	健康なくらしとまちづくり (水はどこから)  住みよいくらしをつくる (水はどこから)	水がどのようにして自分たちのもとへときているのか調べた。水の汚れの問題について理解を深めるため、教科書と併用し副読本を資料として活用した。水が汚れるとどうなるかを考える課題づくりとして活用した。絵や写真をもとに、自学ノートを作らせた。そのノートをみんなで見せ合い、友達のまとめ方から学び合う活動を取り入れた。	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり  2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 ・水のよごれ ・わたしたちにもできる環境チェック (3) 環境問題の原因 ・生きものたちの声 ・魚のひとりごと
	健康なくらしとまちづくり (ごみはどこへ)  住みよいくらしをつくる (ごみの処理と利用)	教科書で学習する際の読み物資料として活用した。環境問題に対して、自分たちができることを見つけるために、調べ学習を行った。福岡県のごみ問題や3Rについて調べ学習を行った。ごみの処理の仕方の学習で、県内のごみの量や1日に1人が出す量等を理解して、問題作りに役立てた。社会科見学のしおりに載せたり、環境出前講座の振り返りや見学のまとめの新聞づくりの際の資料としても活用した。資源の再利用や食品ロスなど参考となるページを学習のなかで参照して、ノートに記入させた。	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題 ・ごみの処理 (3) 環境問題原因  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組 ○県や市町村では ・循環型社会をつくるために ・食品ロスを減らすために
	わたしたちの県	教科書と併用し、福岡県の地形区分図や自然の様子を扱い、私たちの福岡県について興味関心を持たせた。	1 すばらしい環境 (1) 豊かな福岡県の自然 (2) 自然が育む福岡県の生きもの
	水害にそなえるまちづくり	副読本を活用し、九州北部豪雨の被害の様子について知らせた。	2 環境があぶない (2) 地球環境問題 ・地球温暖化の問題

教科	単元名	活用方法	副読本活用箇所
理科	雨水のゆくえ	副読本を使って、調べ学習を行った。	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり
	自然のなかの水のすがた	学習の導入場面で、資料として活用した。	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり

5年生

教科	単元名	活用方法	副読本活用箇所
社会科	国土気候と地形	福岡県の地形について興味関心を持たせることで、学習の動機づけをはかった。	1 すばらしい環境 (1)豊かな福岡県の自然
	国土の自然とともに生きる 国土の環境を守る	再生可能エネルギーによる発電の例(太陽光発電, 風力発電, バイオマス発電)について、身近な写真を見せながら説明することで、児童の関心を喚起した。	3 環境をよみがえらせるために (1)世界・日本の取組 ○日本では
		森林のはたらきや水の循環について、こどもたちが視覚的に理解できるための補助資料として副読本を活用した。 こどもたちの興味、関心を喚起するために、林業で働く人について調べ学習を行った。 「森林とともに生きる」の調べ学習で活用し、社会科新聞を作成した。	1 すばらしい環境 (3)自然とわたしたちのつながり 3 環境をよみがえらせるために (2)地域の取組 ○県や市町村では ・森林のはたらきを守るために
		「自然災害とともに生きる」において、こどもの関心を喚起するために活用し、自然災害の現状とその原因についての学習を行った。 日本で発生した自然災害の種類や被害の様子、自然災害が自分たちの生活に及ぼす影響について捉えられるよう活用し、地球環境を話し合った。	2 環境があぶない (1)地球環境問題 (2)福岡県の環境問題
		北九州の環境をよくしようとした人々の働きを学ぶ際に、大気汚染についてのページを見て、原因について捉えやすくするために活用した。 公害についての学習で活用。社会科見学に行く際の事前学習で活用した。	2 環境があぶない (2)福岡県の環境問題 3 環境をよみがえらせるために (2)地域の取組 ○県や市町村では
	学習のまとめとして、今までに学んだことを生かし、さらに日常の自分たちの生活を見直すため、「食品ロスについて」のページを全員で読み、自分たちができることについて考えを共有した。	3 環境をよみがえらせるために (2)地域の取組 ○県や市町村では ・循環型社会をつくるために (食品ロスを減らすために、賞味期限と消費期限について)	

教科	単元名	活用方法	副読本活用箇所
社会科	未来をつくり出す工業生産 日本の工業生産の今と未来	自動車工場の社会科見学前に、クリーンエネルギーの活用例(燃料電池自動車、電気自動車等)を「持続可能な社会」の具体例として示し、児童の関心を喚起した。 様々な環境に配慮した自動車が生産されていることを補足するために活用。 これまでの産業(主に工業)による環境汚染の参考資料として活用した。	2 環境があぶない (1)地球環境問題 (2)福岡県の環境問題  3 環境をよみがえらせるために (1)世界・日本の取組 ○日本では
理科	天気と情報	現在の自然環境の課題を把握するために、活用した。 地球環境問題のテーマで新聞を作成する際に、活用した。 台風と防災の学習で、森林の働きも災害に関係があることを確認した。	1 すばらしい環境 (3)自然とわたしたちのつながり  2 環境があぶない (1)地球環境問題 (2)福岡県の環境問題 (3)環境問題の原因
	自由研究	調べたいこと(児童の興味関心)をはっきりさせ、研究の見通しをもたせるための補助教材として、環境教育副読本を活用した。	全ページ

6年生

教科	単元名	活用方法	副読本活用箇所
社会科	世界の中の日本	<p>環境問題の現状を調べるための資料として活用した。</p> <p>環境問題の解決のための日本の取組について調べる際に、副読本を教科書の補足資料として活用した。</p> <p>世界の取組, 日本という我が国の取組から, 自分たちや自分の取組を考えることにつなげ, 意見文を作成して交流活動を行った。</p>	<p>2 環境があぶない</p> <p>(1) 地球環境問題</p> <p>(2) 福岡県の環境問題</p> <p>(3) 環境問題の原因</p> <p>3 環境をよみがえらせるために</p> <p>(1) 世界・日本の取組</p> <p>○日本では</p>
	植物の体のつくりとはたらき	<p>光合成の学習の振り返りの場面で, 内容の習熟のために活用した。</p>	<p>1 すばらしい環境</p> <p>(3) 自然とわたしたちのつながり</p> <p>・空気・日光・土と生物</p>
	かけがえのない地球環境	<p>こどもの興味, 関心を喚起するために, 副読本を活用し, かけがえのない地球環境に関する学習課題を設定した。</p> <p>これからの環境問題に対する取組の参考資料として活用した。</p>	<p>2 環境があぶない</p> <p>(1) 地球環境問題</p> <p>3 環境をよみがえらせるために</p> <p>(1) 世界・日本の取組</p>
理科	生物と地球環境	<p>自分たちの住んでいる福岡県の素晴らしさに目を向けることができるように活用した。</p>	<p>1 すばらしい環境</p> <p>(1) 豊かな福岡県の自然</p> <p>(2) 自然が育む福岡県の生きもの</p> <p>(3) 自然とわたしたちのつながり</p> <p>・水と生物</p> <p>・空気・日光・土と生物</p>
		<p>自然の水が循環していることや自然と人間のくらしの関わりについて調べ学習をする際の資料として, 副読本を活用した。</p>	
		<p>自然と人間とのつながりを視覚的にとらえさせるための資料として, 副読本を提示した。</p>	
	<p>学習のまとめとして, 「わたしたちは, 地球環境とどのように関わっていけばよいのだろうか」というテーマで個人の新聞づくりを行う際の参考とした。</p>	<p>2 環境があぶない</p> <p>(1) 地球環境問題</p> <p>・地球温暖化の問題</p> <p>・酸性雨の問題</p> <p>(2) 福岡県の環境問題</p> <p>・空気のよごれ</p> <p>・ごみの処理</p> <p>・水のよごれ</p> <p>・わたしたちにもできる環境チェック</p> <p>(3) 環境問題の原因</p> <p>・生きものたちの声</p> <p>・魚のひとりごと</p> <p>・昔から日本にいる生きもののひとりごと</p> <p>・木のひとりごと</p>	

教科	単元名	活用方法	副読本活用箇所
理科	生物と地球環境	<p>地球温暖化の学習の場面で、副読本を読み物資料として示した。</p>	<p>2 環境があぶない  (1) 地球環境問題  ・地球温暖化の問題</p>
		<p>学習の発展として「守ろう 地球環境」というテーマで新聞づくりを行う際、副読本を印刷して児童たちに与え、自分のテーマに合った部分を切り取って使うなど、新聞づくりの材料として活用した。  より具体的に環境とのかかわりについて考えさせることができ、メッセージ性を込めた新聞を仕上げていた。</p>	<p>2 環境があぶない  (1) 地球環境問題  ・地球温暖化の問題  ・酸性雨の問題  (2) 福岡県の環境問題  ・空気のよごれ  ・ごみの処理  ・水のよごれ  ・わたしたちにもできる環境チェック  (3) 環境問題の原因  ・生きものたちの声  ・魚のひとりごと  ・昔から日本にいる生きもののひとりごと  ・木のひとりごと</p>

その他

教科	単元名	活用方法	副読本活用箇所
総合的な学習の時間	地元の〇〇川を調べよう	学習の導入として、環境問題についての興味・関心(特に水のごれについて)を持たせるために副読本を活用し、「身近な環境(川)を調べよう」という目当てを持たせた。	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり ・空気・日光・土と生物 ・森林のはたらき  2 環境があぶない (1) 地球環境問題 (2) 福岡県の環境問題 ・水のごれ ・わたしたちにもできる環境チェック (3) 環境問題の原因 ・生きものたちの声 ・魚のひとりごと
		副読本「川の中の生き物で水のごれ具合を調べよう」のページを使い、川の上流・中流・下流に生息する生きものの様子と透明度を調べた。	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 ・わたしたちにもできる環境チェック
		校区を流れる川の水質調査や、市役所の環境部の方からの話を聞いたりしたことを振り返り、身近な場所の環境について分かったことや考えたことを新聞やリーフレット等にまとめるときに、副読本を活用した。	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 ・水のごれ ・わたしたちにもできる環境チェック (3) 環境問題の原因 ・生きものたちの声 ・魚のひとりごと
		事前学習として、地域の川の生き物調査に向かう前に、福岡県の環境の取組や福岡県の環境の状態を考えるために、副読本活用し、総合的な学習の深まりにつなげた。	2 環境があぶない (2) 福岡県の環境問題 ・水のごれ ・わたしたちにもできる環境チェック (3) 環境問題の原因 ・生きものたちの声 ・魚のひとりごと  3 環境をよみがえらせるために (2) 地域の取組 ・きれいな空気と水を守るために ・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために
		調べ学習等をふまえ、副読本を参考に今までの生活を振り返り、自分たちにできることを考えて新聞にまとめた。	2 環境があぶない (3) 環境問題の原因 ・生きものたちの声 ・魚のひとりごと ・昔から日本にいる生きもののひとりごと ・木のひとりごと

教科	単元名	活用方法	副読本活用箇所
総合的な学習の時間	わたしたちの環境 身近な環境問題	学習の導入として、環境と生物とのつながりを示すため、副読本の図を使用した。	1 すばらしい環境 (3) 自然とわたしたちのつながり ・水と生物 ・空気・日光・土と生物
		副読本「2環境があぶない」を読んで地球環境問題について学習した後、自分が心に残った問題を一つ選ばせ、新聞を作成した。	2 環境があぶない (1) 地球環境問題 ・地球温暖化の問題 ・酸性雨の問題 (2) 福岡県の環境問題 ・空気のよごれ ・ごみの処理 ・水のよごれ ・わたしたちにもできる環境チェック (3) 環境問題の原因 ・生きものたちの声 ・魚のひとりごと ・昔から日本にいる生きもののひとりごと ・木のひとりごと
		環境について自分たちの調べたいテーマを決めた後、副読本をテキストとして、テーマごとにチーム(地球温暖化チーム、生物チーム、酸性雨チーム等)に分かれて調べ学習を行った。	
		「3環境をよみがえらせるために」で具体的な環境への取組を調べた後に、環境をよくするために自分たちができることを考え、意見発表を行った。	3 環境をよみがえらせるために (1) 世界・日本の取組 (2) 地域の取組 4 環境に関わろう (1) 自然と友達になろう (2) エコ活動に取り組もう (3) 学校や家でやってみよう

教科	単元名	活用方法	副読本活用箇所
総合的な学習の時間	ごみ減量大作戦	導入場面で副読本を活用し、身近なゴミ問題について調べ、新聞等にまとめて発表した。 リサイクルの方法を調べる動機付けとして副読本を活用し、スライドを作って意見発表を行なった。 ごみ問題への興味をもたせ、自分たちもごみを減らすために何かできることがないか意見交流を行い、活動の計画を立てた。	2 環境があぶない (2)福岡県の環境問題 ・ごみの処理 ・水のごれ 3 環境をよみがえらせるために (2)地域の取組 ○県や市町村では ・循環型社会をつくるために ・食品ロスを減らすために ○家庭や地域では ・清掃活動 ・プラスチックごみの削減 ・段ボールコンポストでごみ減量
	SDGs	SDGsという言葉の意味について理解したり、17個の目標やそのマーク、日本における環境への法的な取組などを理解したりするために、副読本を活用した。 調べ学習や、環境について考えさせる時に、資料の一部として活用した。	3 環境をよみがえらせるために (1)世界・日本の取組 ○世界では ・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる？ ○日本では
	自然体験学習	ワンヘルス教育推進の柱3「環境保護」について考える学習において、学習の前後に、学習の動機付けや振り返りを行った。	3 環境をよみがえらせるために (2)地域の取組 ○県や市町村では ・生物多様性を守り豊かな環境をつくるために ・環境にやさしい世界をつくるために
	環境について考えよう	地球温暖化防止のためのエコ活動に1週間取り組むことができるように、副読本の「エコチェックシート」を活用した。	4 環境に関わろう (2)エコ活動に取り組もう ・ふくおかキッズエコチェックシート

教科	単元名	活用方法	副読本活用箇所
家庭科	涼しい住まい方で快適に	どのような工夫ができるのか紹介した。	4 環境に関わろう (3)学校や家でやってみよう
	持続可能な社会のために	持続可能な社会づくりについて自分たちにできることについて調べ、互いに交流する活動を行った。 補足説明として活用した。 「エコ活動に取り組もう」を使って自分の生活を振り返らせた。	3 環境をよみがえらせるために (1)世界・日本の取組 ○世界では ・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる？ (2)地域の取組 ・循環型社会をつくるために ○家庭や地域では 4 環境に関わろう
	夏をすずしくさわやかに生活を变えるチャンス	環境問題について考える際、SDGsを取り上げ、その際に活用した。 生活を豊かにすることを考える時に、みんなで見ることに使った。	3 環境をよみがえらせるために (1)世界・日本の取組 ○世界では ・持続可能な開発目標(SDGs)って知ってる？ ○日本では (2)地域の取組 ・循環型社会をつくるために ・食品ロスを減らすために
国語	資料を用いた文章の効果を考え、それを生かして書こう 固有種が教えてくれること	環境問題の調べ学習に対し、副読本の資料を用いて説明文を作成した。 水質汚濁や森林の役割について、資料を参考に文章を書いた。 統計資料や写真、図などを用いて、意見文を書く際に活用した。	2 環境があぶない (2)福岡県の環境問題 ・水のごれ 3 環境をよみがえらせるために (2)地域の取組 ○県や市町村では ・森林のはたらきを守るために
	パンフレットを読もう	こどもの興味関心を奮起させるために、副読本を活用し、環境についての調べ学習を行い、パンフレット作成を行った。	
	自然環境を守るために	自分の考えた自然環境を守る取組についての提案文を作成した。 日本や世界にどんな環境問題があるか調べ、その中で特に解決したいと思うものを考える際に活用した。	2 環境があぶない (1)地球環境問題 (2)福岡県の環境問題 3 環境をよみがえらせるために
道徳	イルカの海を守ろう	学習の終末段階で、副読本を活用し、学習内容を深めた。	2 環境があぶない (3)環境問題の原因

教科	単元名	活用方法	副読本活用箇所
課外		朝の活動や読書タイムで、読み物として活用した。	
		毎週取り組んでいる「自主学习」(自分で課題を設定しての調べ学習)で、調べてまとめるための資料として、任意で活用させた。	
		自学でテーマに沿ってまとめて感想を書くことに活用した。	

単元名：大牟田川調査隊

対象：4年生  
 教科：総合的な学習の時間  
 時間数：9時間  
 副読本活用ページ：24～26ページ

●単元のねらい

大牟田川下流の水質や生きもの、水辺の環境について調べ、日常生活との関連について明らかにする。また、体験したことや学んだことをもとに、学校や家庭、地域で自分たちにできることを見出し、これからの生活に生かそうとする。自分たちの生活を振り返り、自らが水環境を保全するために出来ることを考え、行動できるようになる。

●概要

- ・導入として、調査の目的や課題をつかむことで、調査活動についての学習計画をたてた。
- ・展開として、ゲストティーチャー（地元のネイチャーガイド）と一緒に、計画を基に調査活動を行った。そして、調査結果をもとに川を汚す原因について考え、川の汚れの一番の原因が生活排水であることを意識づけた。
- ・まとめとして、学習したことをもとに新聞等を作成し、グループごとに発表を行った。

●指導計画（全9時間扱い）

	「大牟田川調査隊の学習計画をたてよう」	副読本関連ページ (令和8年度版)
	★ねらい ①身近にある川の自然から、環境や自然への興味関心を高める。 ②資料をもとに、自分なりに課題をつかむことができるようになる。	
	<活動内容>	
導入 (1時間)	○大牟田川に関する資料を見て、 <u>調査の目的や課題</u> をつかむ。 ・大牟田川周辺の地図を見せ、位置関係等について子どもたちに問いかけた。 →大牟田川は有明海に面した川であり、小学校区は川の下流に位置していることが分かった。 ・川に生息している生きもの（カニ等）について、子どもたちに写真を見せながら説明した。 →川に生息する生きものや、川の環境について関心を持つことができた。 ⇒調査の目的として、「大牟田川下流の水質や生きもの、水辺の環境について調べる」という課題を設定した。	ねらい① ねらい②
		本編 P. 2-3、資料編 P. 2-5 豊かな福岡県の自然  本編 P. 6-7、資料編 P. 6-7 自然が育む福岡県の生きもの

展開 (4時間)	「水質調査をしよう」	副読本関連ページ (令和8年度版)
	<p>★ねらい</p> <p>①計画をもとに調査活動を行う。</p> <p>②調査結果やゲストティーチャーの話から、水の環境と生きものとのつながりについて知る。</p> <p>③水を汚している原因が自分たちの生活から出る生活排水であることや、水環境を戻すことの大変さについて知り、水を汚さないことの大切さについて理解する。</p>	
	<p style="text-align: center;">＜活動内容＞</p> <p>○計画をもとに調査活動を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元のネイチャーガイドと一緒に、実際に川の下流の様子 の調査（生きもの観察や、川の水の調査）を行った。</li> <li>・生きもの観察では、環境の悪化のため絶滅が危惧される種 類もいること、上流に比べて下流で生息する生物が少なくな っていることを、ネイチャーガイドの話から学習した。</li> <li>・川の水の調査では、透明度計を使った透明度調査やCOD パケットを使った水質調査を行い、上流の水との比較を 行った。</li> </ul> <p>→調査の結果から、上流より下流の水が汚れていることが分 かった。</p> <p>⇒川が汚れていると、きれいな水に生息する生きものがいな くなくなってしまうことに気づいた。</p> <p>○川的环境保全について考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲストティーチャーの話から、川の汚れの一番の原因は生 活排水であることを学習した。</li> <li>・環境教育副読本の図等を活用し、汚れた川を、生きものが 住めるほどきれいにするにはどれくらいの水が必要である かについて学習した。</li> </ul> <p>⇒自分たちの暮らしから出る生活排水で汚れてしまった川を きれいにするには、大変な努力が必要であることが分かっ た。</p>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="margin-bottom: 20px;"> <p>ねらい①</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; height: 100px; margin-right: 10px;"></div> <div style="text-align: left;"> <p>資料編 P. 24 CODパケットテスト</p> <p>本編 P. 24 わたしたちにもで きる環境チェック</p> <p>本編 P. 9 水と生物 本編 P. 25 生きものたちの声</p> </div> </div> </div> <div> <p>ねらい②</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; height: 100px; margin-right: 10px;"></div> <div style="text-align: left;"> <p>本編 P. 22、25 水のごれ、環境 問題の原因 資料編 P. 25 日常生活がもた らす環境負荷</p> </div> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>ねらい③</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; height: 100px; margin-right: 10px;"></div> <div style="text-align: left;"> <p>本編 P. 22、25 水のごれ、環境 問題の原因 資料編 P. 25 日常生活がもた らす環境負荷</p> </div> </div> </div> </div>

まとめ (4時間)	「調査結果をまとめ、発表しよう」	
	★ねらい ①活動してきたことや学んだことをもとに、自分にできることを考える。 ②活動してきたことや学んだことを、新聞にまとめ、発表する。	
	＜活動内容＞	
	<p>○川を汚さないために自分たちにできることを考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・副読本掲載の図等から、生活排水を汚す原因として、食品や食べ残しによる汚れがあることを学習した。</li> <li>→川を汚さないために自分たちができることとして、             <ul style="list-style-type: none"> <li>①お皿を新聞紙やティッシュなどで拭いてから洗うこと</li> <li>②食べ物を残さず食べて、食べ残しを流さないようにすることを考えた。</li> </ul> </li> <li>・そのほかに、川などにゴミを捨てないことも、自分たちにできることとして考えた。</li> </ul> <p>○学習内容を新聞にまとめ、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川での調査活動や調査結果、川の汚れの原因や川をきれいにするためにどれだけの水が必要か、そして川を汚さないために自分たちに出来ることは何かを、新聞等にまとめ、発表した。</li> </ul>	<p>ねらい①</p> <p>→ねらい②</p>

資料編 P. 26

私たちにできる水  
質保全対策

### 【副読本の活用方法】

#### ○活用場面

展開：「川の水質調査をしよう」

#### ○活用ページ

副読本 24～26 ページ（特に本編 25 ページ、資料編 26 ページ）

#### ○活用方法

- ・ 川を調査した結果、川を汚す一番の原因が「生活排水」であるということが分かった。そこで、副読本本編 25 ページ、資料編 26 ページの表をもとに、魚が住めるきれいな水にするためにはどれだけの水が必要なのかを調べ、こども達の、一度汚れた川を戻すことは大変であるという気づきにつなげた。
- ・ ゲストティーチャーからの話を補足する資料として副読本 24～26 ページを用い、水の汚れが川の生きものにどのような影響を与えるのかという問題意識をもたせた。
- ・ そのうえで、自分たちは今後どうすべきか考え、それをもとに新聞を作成し発表する「行動・発信・振り返り」へとつなげた。

## 【学習の効果・児童の変化】

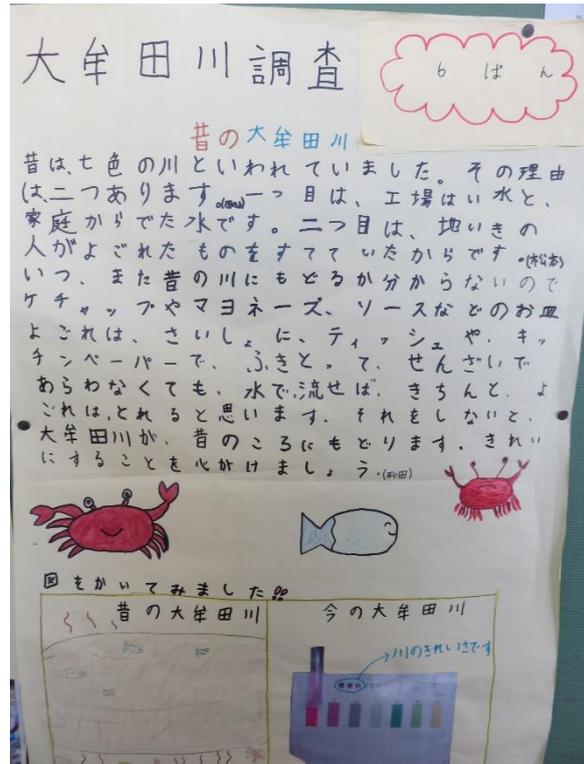
小学校4年生では、川の汚れを数値や色で表してもイメージがしづらいが、「汚れのもとになる食品を捨てた水をきれいにするためにはどれくらいの水が必要であるか」を絵で表した副読本の表を用いることで、「油を流したら、それをきれいにするためにプール〇杯分の水が必要なんだ」と、視覚的・体感的にわかるようだった。

視覚的・体感的に、生活排水が環境にどれだけ負荷をかけるのかを理解できることで、「一度汚したら大変だ」ということを意識づけられ、こども達が「環境を守るために自分たちが何をすべきか」という問題意識を持つことにつながった。



(上)「食品による水の汚れと、それにより汚れた川をきれいにするにはどれくらいの水が必要か」について、表を用いて説明する講師

(右、下) こども達が作成した新聞



よく生き物にとっては、住みにくい。



油 500ml → パケジ 10000杯  
牛乳 1本 → パケジ 312杯

### 自分達にできること

- ① お皿を新聞紙やティッシュでふいてから洗う。
- ② 食べ物を残さず食べる。
- ③ 川にゴミなど捨てない。